

いわて高校生小論文コンクールに3名入賞、学校賞も受賞

岩手県立大学主催のこのコンクールの審査結果が10月12日（月）にホームページで公表されました。入賞作品は最優秀賞1編、優秀賞2編、佳作5編、そのうち本校からの入賞は、優秀賞1編、佳作2編、さらに学校賞もいただきました。

このコンクールの目的は、「県内の高校生が書くことへの苦手意識を克服し、書くことの面白さを実感する機会の提供」で、今回のテーマは「幸」でした。本校では3年生の国語の授業で取り組み、多くの生徒が応募。全体では401編の応募（昨年度は294編）があったそうです。本校の入賞者は次のとおり。

- | | | |
|------|-----------|---------------|
| ・優秀賞 | 吉川 凛（3年） | 「日常という名の「幸せ」」 |
| ・佳作 | 駿河 楓果（3年） | 「誰かの幸せが自分の幸せ」 |
| ・佳作 | 瀧田 小雪（3年） | 「幸せな最期の送り方」 |

県立大学のホームページには全ての入賞作品が掲載されているので、読むことができます。また、コンクール全体の講評、各入賞作品に対する講評も掲載されています。今後の小論文学習に大いに参考になると思いますので、生徒諸君には是非県立大学のホームページを訪れて欲しいと思います。